

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	17106
----------	-------

1. 開設大学	広島国際大学	開講場所 (キャンパス・施設)	呉キャンパス
2. 科目名	科学・技術と人間生活 I		
	学問分野	番 号	36 名 称 III 自然科学系 その他
3. 担当教員	西来路 文朗 (看護学部 看護学科 教授)		
4. 開講学期	後期		
5. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 31 年 9 月 25 日 (水) ~ 平成 32 年 1 月 15 日 (水) 16 時 20 分 ~ 17 時 50 分		
個別開講日	1 回目 9/25	2 回目 10/2	3 回目 10/9
	4 回目 10/16	5 回目 10/23	6 回目 11/6
	7 回目 11/13	8 回目 11/20	9 回目 11/27
	10 回目 12/4	11 回目 12/11	12 回目 12/18
	13 回目 12/25	14 回目 1/8	15 回目 1/15
	16 回目 /		
6. 募集定員	10 人		
7. 科目内容・ 授業計画	【科目内容】 数式等の数学の表現方法の進化と人のつながりに焦点をあてて、数学の歴史を振りかえります。論理的思考力や自己表現力を高める一助とします。		
	【授業計画】 第 1 回 ピタゴラス 三平方の定理, 小石の数学, ピタゴラス音階 第 2-3 回 ユークリッド(1) (2) 『原論』のあらまし, 正 5 角形の作図, プラトンの多面体定理 素数の無限性, 完全数 第 4 回 エラトステネス 地球の大きさ, エラトステネスのふるい 第 5 回 アルキメデス 放物線と取り付くし法, 円周率の計算 第 6 回 劉徽 『九章算術』のあらまし 第 7 回 ヴィエト / デカルト 文字式の導入~作図から座標幾何学へ 第 8 回 フェルマー 平方和定理とピタゴラス数, メルセンヌ素数, 最終定理の解決 第 9 回 ニュートン / ライブニッツ 微分積分学の完成とライブニッツの数式 第 10 回 関孝和 和算のあらまし 第 11-12 回 オイラー(1) (2) ケーヒニスベルグの橋, オイラーの多面体定理 パーゼルの問題, ゼータ関数, 素数の無限性 第 13 回 ガウス ガウス整数, 非ユークリッド幾何学 第 14 回 アーベル 方程式の解の公式の歴史 第 15 回 まとめ: プルバキより		
8. 受講料	無料		
9. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし		
10. 学習記録	交付する		交付しない
11. 科目等履修生	受け入れる		
	単位数	1 単位	
	受入学年	高校 2 年生以上	
	試験・評価	授業参加態度 60% レポート 40%	
	特記事項		
12. 開講条件※1 あり・ない	① 最少開講人数 (人)		
	② 不開講通知日 (7 月 12 日(金)以前の開講科目は 3 月末まで/7 月 13 日(土)以降の開講科目は 6 月末まで)		
13. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと		
14. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。